



# Wyse Device Manager 4.5

すべてのデスクトップとデバイスを中央から制御

Wyse Device Manager (旧称: Rapport) は、ローカルやリモート、有線や無線などあらゆる環境において、デスクトップやハンドヘルドといったデバイスを、企業のIT管理者が中央から管理、制御することを可能にするソフトウェアです。あらゆるシンクライアント環境で、お客様のIT管理を簡素化し、TCOを低減しさらにROIを改善します。

Wyse Device Managerは、各ハードウェアデバイスにインストールされたソフトウェアやハードウェア情報など、IT管理者が必要とする情報を収集することにより、IT管理者が望む柔軟かつ詳細なデバイス管理機能を提供します。リモート診断機能を持った使いやすい管理コンソールに、最新状態の情報を表示することにより、IT部門の技術者がユーザーのデスクトップで作業をする回数を削減することができます。

アプリケーションの追加、セキュリティパッチ、ファームウェアの全イメージなど、デバイスのアップデートスケジュールをユーザーが最も都合のよい時間に合わせて自由に組めるため、運用環境のダウンタイムを低減し、生産性のロスを避けることができます。一方、パワフルなデバイスのグループ化機能を備えており、グループ単位での各デバイスのデフォルト設定の展開が容易です。IT管理者は、企業レベルでのシステム環境にあたって、効率的で柔軟性のあるデバイス管理が可能となります。

Wyse Device ManagerのWorkgroupエディションは、すべてのWyseシンクライアントにバンドルされています。このバージョンのソフトウェアは、小規模なシステム環境に最適な管理機能を提供します。中・大規模環境での利用に最適なEnterpriseエディションは、企業レベルでのデバイス管理機能を提供し、何十万規模ものクライアント管理まで拡張が可能となります。

Wyse Device Managerの操作は、全てUIベースで提供されるため、容易な操作により効率的なデバイス管理が実現されます。また、インストールはウィザードベースで実施されるため、Wyse Device Manager導入のための複雑な事前コンフィグレーションが不要です。

Sold and Supported by:

特 徴	利 点
シンクライアントの中央管理	デバイスのファームウェアアップデートを含め、ソフトウェア配布やセキュリティパッチのリモート配布が可能のため、IT管理者によるローカルデスクトップやデバイスへの訪問が不要
十万単位のデバイスをサポート可能なスケラビリティ	管理者は、複数の地理的にばらばらなネットワークを経由して、十万単位のデバイスの管理が可能
ソフトウェアやファームウェアの配信が容易	管理者は、クライアントアプリケーションやファームウェアの新しいバージョンを中央のサイトからリモートインストール可能
ソフトウェアや各デバイス設定のリモートアップデートスケジュールリング	ソフトウェアや各デバイス設定のリモートアップデートスケジュールを都合の良い時間帯に設定することにより、生産性や作業に対する混乱を回避
ダイナミックなデバイスのグループ化	管理者は、ネットワークデバイスを組織構造に従ってグループ化可能
グループ単位でのデバイス設定	管理者は、各グループに対してデフォルトのデバイス設定を定義できるため、素早いデバイスの配備、容易な故障デバイスの復旧が可能
リモートデバイスのモニタリング	WDM管理コンソール上に管理デバイス状態(動作状況)を表示、ネットワークにある現在のデバイス状態を管理者に報告
リモートトラブルシューティングとビルドイン診断機能	コンソールからデバイスの状態を追跡する、またはデバイス専用のビルドイン診断機能やデバイスへのシャドローリング機能を使うことにより、すばやく簡単なリモートトラブルシューティングを提供
詳細なアセットマネージメント	デバイスのハードウェアおよびソフトウェアに関する広範な情報を管理し、デバイスの詳細を完全に把握可能
管理権限の委任	デバイスの管理を他の管理者たちに委任することが出来るため、各管理者がどの機能を実行するか、どのデバイスを管理できるかなどの柔軟な制御機能を提供
デバイスイメージを容易にクローン化	管理者は、ベースとなるデバイスイメージを構成し、コンフィギュレーションや全デバイスイメージを取得し、他のデバイスにコピー(クローン)することが可能
Active Directoryの統合	Active Directory統合機能により、ドメインユーザーによるWyse Device Managerの詳細なデバイス管理タスクが可能

特徴

<p>Workgroupエディション4.5</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■20~750台のデスクトップをご使用の部門のための、総合的なクライアント管理ソリューションを提供</li> <li>■1つのMSDEデータベースを生成し、シンクライアントのアセット情報を保存</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■非集中型の小規模環境で理想的なデバイス管理を提供</li> <li>■Wyseシンクライアントに無償でバンドル</li> </ul>
<p>Enterpriseエディション4.5</p> <p>ハンドヘルドのサポート (Enterpriseエディション)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■200~100,000台以上のデバイスをご使用の部門や企業のための、最も総合的な管理ソリューションを提供</li> <li>■MSDE、既存MS SQL Serverデータベース、および既存Oracleデータベースをサポートし、容易に何十万ものデバイスに拡張可能</li> <li>■リモートリポジトリを使って、スケーラビリティの増強、すばやいデバイスのアップデート、性能の向上、およびネットワーク帯域幅の最適化が可能</li> <li>■Security Certificatesの使用により、セキュリティを向上し、不正なデバイス管理から保護</li> <li>■デバイスメーカーが供給する同期プログラムを使用して、Wyse Device Managerエージェントを備えたPocket PCやPalm OSデバイスが利用可能</li> <li>■Pocket PCやPalm OSのWyse Device Managerライセンスキーを持つハンドヘルドデバイスに対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Wyse Device Managerサーバーとエージェント間の暗号通信を提供</li> <li>■管理者指定のコンフィギュレーションをすべてのデバイスに設定するデフォルトデバイスコンフィギュレーション、および自動デバイスグループ化機能を使うことにより、自動コンフィギュレーション機能を提供</li> <li>■アップデートの数をそれぞれのネットワークごとに制御し、はるかに優れた作業効率と柔軟性を提供</li> <li>■より多くのGroup TypeとViewを提供し、ダイナミックなグループ化における柔軟性を向上 (Workgroupエディションの最大10倍)</li> <li>■Wyse Device Manager 4.5 (Enterpriseエディション) が認定するハンドヘルドをサポート             <ul style="list-style-type: none"> <li>- Symbol SPT 1746 - Palm OS 3.5</li> <li>- Symbol SPT 1842 - Palm OS 3.5</li> <li>- Palm m515 - Palm OS 4.1</li> <li>- Symbol SPT 1846 - Palm OS 4.1</li> <li>- iPAQ 3650 - PPC 2000</li> <li>- iPAQ H3950 - PPC 2002</li> <li>- Symbol PPT 2846 - PPC 2002</li> <li>- Dell Axim - PPC 2002</li> <li>- Dell Axim - PPC 2003</li> </ul> </li> </ul>
<p>簡便なインストール</p> <p>デバイスの自動検出</p> <p>デバイス監視</p> <p>総合アセットマネージメント</p> <p>デバイスの集中制御</p> <p>ファームウェアアップデート</p> <p>デバイス設定情報の取得および配備</p> <p>既存のネットワークインフラを使用</p> <p>管理の委任</p> <p>高度なスクリプト</p> <p>強化されたレポート</p> <p>Microsoft Management Console (MMC) による幅広いツール作成機能</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ウィザードベースによる必要なコンポーネントを確認、不足しているコンポーネントのインストール - WDMのインストールが容易</li> <li>■Wyse Device Managerサーバーを見つけ出すDHCPオプションタグを使ってデバイスが自分自身を検出することが可能</li> <li>■管理者のコントロール下で、IPレンジまたはサブネットを使用することにより、ネットワーク全域のデバイスを手動検出</li> <li>■NAT、ファイアウォール、ダイヤルアップ、および無線接続全域のデバイスを検出</li> <li>■ユーザーインターフェースにより、デバイスの稼動状態を表示し、ネットワーク上にあるデバイスの最新状態を管理者に通知</li> <li>■デバイスは、一定間隔でWDMへの自動チェックイン</li> <li>■デバイスの全情報を追跡し、デバイスで利用可能なハードウェアおよびソフトウェア情報の完全なインベントリを提供</li> <li>■管理者は、遠隔地からデバイスを追跡し、トラブルシュートやユーザーのトレーニングを実施可能</li> <li>■管理者は、エンドユーザーのデスクトップを全く訪問することなく、デバイスのシャットダウン、再起動、あるいはウェイクアップを実行可能</li> <li>■デバイスに対して、高速で信頼性の高いファームウェアアップデートやデバイス設定の配布が可能。管理者は必要に応じて、BIOSやCMOSの設定を含め、クライアントの全フラッシュ ファイルシステムを再イメージ可能</li> <li>■ベースとなるデバイスを使用して、デバイスファームウェアイメージまたはデバイス設定情報を取得可能</li> <li>■デバイスファームウェアまたはデバイス設定情報を他のデバイスにクローン化し、会社のポリシーを遵守するようなデバイス設定が容易</li> <li>■管理ユーザーのためのActive Directoryと統合</li> <li>■データ保存に既存のSQLデータベースを使用</li> <li>■デバイス管理権限/タスクを他の管理者/ユーザー等に委任可能</li> <li>■詳細なスクリプト言語により、複数のデバイスで複雑なタスクを自動的に実行</li> <li>■ログのレポートを提供し、各パラメーターに基づく、柔軟なレポートを簡単に作成</li> <li>■MMC統合、委任、タスク指向、および使い慣れたインターフェースにより管理の悩みを軽減。管理者は、Wyse Device Managerと他のスナップインを統合することにより、ネットワーク管理の機能性を高めるMMCツールを作成可能 (例: 個別のWyse Device Manager管理、アンチウィルスソフトウェア、アセットマネージメント、およびパフォーマンスモニタツール等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■デバイスに配備するすべてのアップデート、パッチのほか、特定のソフトウェアOSやアプリケーションについて、いつでも詳細情報を収集</li> <li>■信頼性のあるファームウェアアップデート機能を提供</li> <li>■適切な時間帯に柔軟なリモートアップデートスケジュールが可能のため、エンドユーザーの生産性ロスを回避</li> <li>■管理者は、サーバー通信に使用する帯域幅を制御可能</li> <li>■制御可能なデバイスおよび実行可能な管理タスクに関して、詳細なユーザー設定を提供</li> <li>■スクリプトを使用した非常に高度なカスタム化機能</li> <li>■システムが取り込んだ現在のログデータを管理コンソールより容易に取得可能</li> </ul>
<p>OSのシステム要件</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Microsoft® Windows NT® 4.0 Server、Service Pack 5以上</li> <li>■Microsoft Windows NT 4.0 Terminal Server、Service Pack 5以上</li> <li>■Microsoft Windows NT 4.0 Workstation、Service Pack 5以上</li> <li>■Microsoft Windows® 2000 Advanced Server、Service Pack 1以上</li> </ul> <p>注意: Windows NT/XP professional等のクライアント向けデスクトップOSは、企業管理用としての導入は推奨されません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■Microsoft Windows 2000 Server、Service Pack 1以上</li> <li>■Microsoft Windows 2000 Professional、Service Pack 1以上</li> <li>■Microsoft Windows Server 2003</li> <li>■Microsoft Windows Server 2003、Service Pack 1またはR2</li> <li>■Microsoft XP、Service Pack 1以上</li> </ul>



**ワイズテクノロジー株式会社**  
 〒100-0006  
 東京都千代田区有楽町1-7-1  
 有楽町東京電気ビルディング南館10階  
 TEL: 03-5288-8511  
 FAX: 03-5288-8525  
 Email: wyse\_jp@wyse.com  
 http://www.wyse.co.jp

**Wyse Technology Inc. (HQ)**  
 3471 North First Street  
 San Jose, CA 95134-1801

**International Sales:**  
 Australia 61 (0) 2 9492 0180  
 China 86 10 84973054/55  
 France 33 1 39 44 00 44  
 Germany 49 (0) 89 4600990  
 India 91 80 4154 8888  
 Korea 82-2-6001-3782  
 Singapore +65-6728-9973  
 UK 44 (0) 1189 342200  
 United States 408 473 1200

**Visit our websites at:**  
<http://www.wyse.com.au>  
<http://www.wysetech.cn>  
<http://www.wyse.fr>  
<http://www.wyse.de>  
<http://www.wyse.in>  
<http://www.wyse.co.kr>  
<http://www.wyse.sg>  
<http://www.wyse.co.uk>  
<http://www.wyse.com>